

京丹後ふるさとネットワーク 会員アンケート結果

京丹後市では、本市に興味・愛着を持ってくださる方や本市出身者とのネットワークとして「京丹後ふるさとネットワーク」を開設し、令和6年2月26日現在の会員数は145人となりました。

会員の構成や現在の取り組みへの満足度等を把握することにより、今後の充実した取り組みにつながることを目的に会員に向けたアンケート調査を行いました。

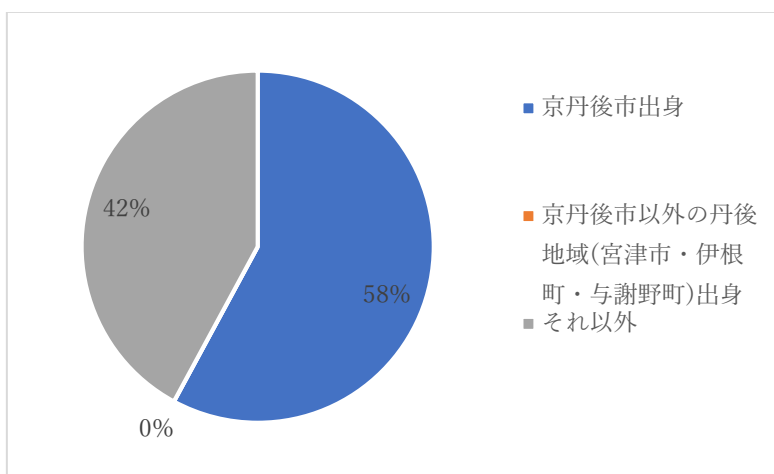
<アンケートの概要>

調査期間	令和6年2月26日～3月11日
調査方法	WEBアンケート
調査対象	京丹後ふるさとネットワーク会員 145名
有効回答数	18人(回答率12.4%)

<回答者の属性>

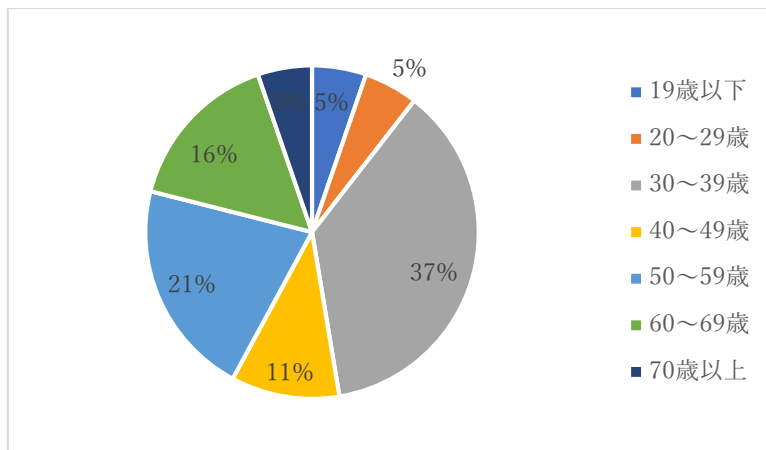
1 出身地

京丹後市出身が58%、京丹後市以外の丹後地域(宮津市・伊根町・与謝野町)が42%でした。



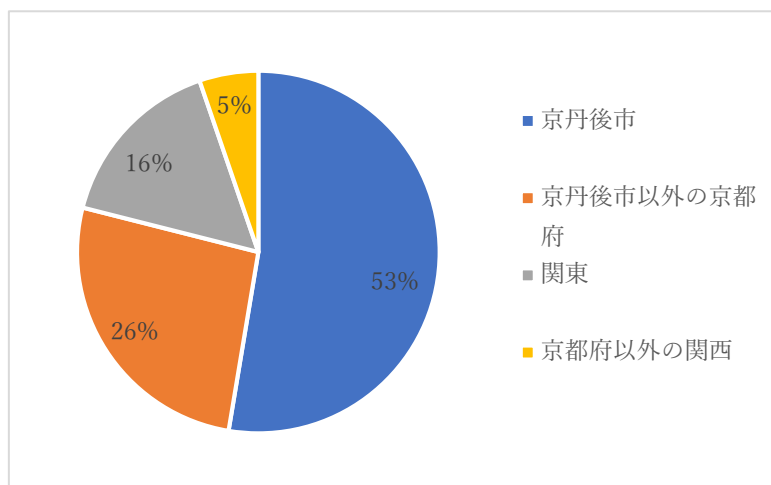
2 年代

「30～39歳」が37%、「50～59歳」が21%、「60～69歳」が16%、「40～49歳」が11%、「19歳以下」「20～29歳」「70歳以上」は各5%でした。



3 現在の居住地

「京丹後市」が53%、「京丹後市以外の京都府」が26%、「関東」が16%、「京都府以外の関西」が5%でした。

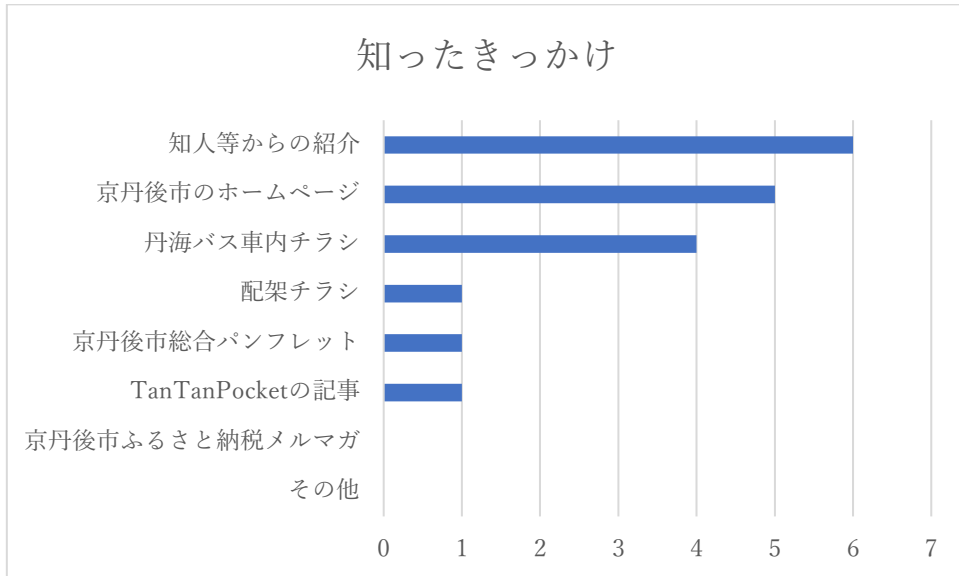


<アンケート結果>

1 京丹後ふるさとネットワークをどのように知りましたか。(単一回答)

結果

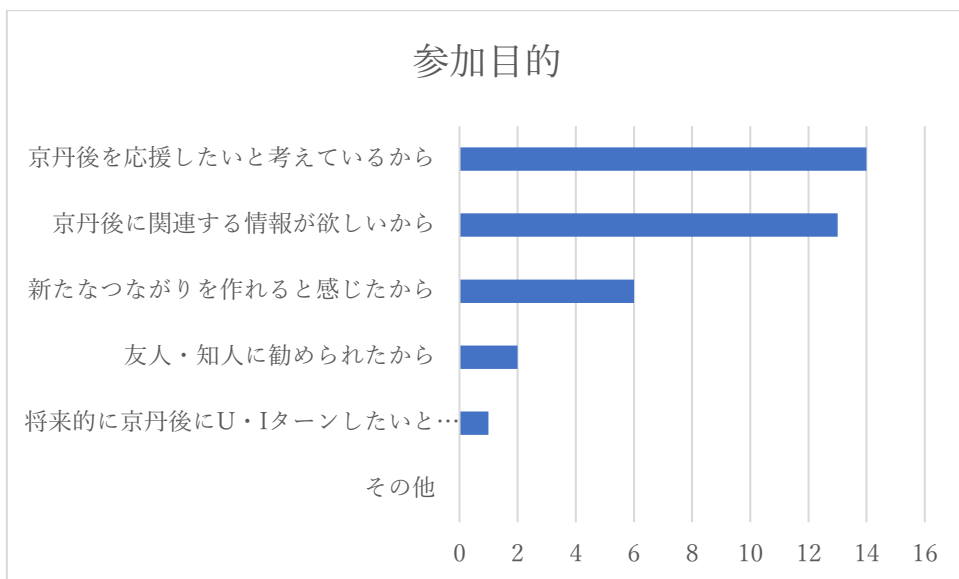
一番多かったのが、「知人等からの紹介」、二番目に多かったのが、「市のホームページ」、三番目に多かったのが、「丹海バス車内チラシ」という結果になりました。



2 京丹後ふるさとネットワークに参加した目的(理由)を教えてください。(複数回答)

結果

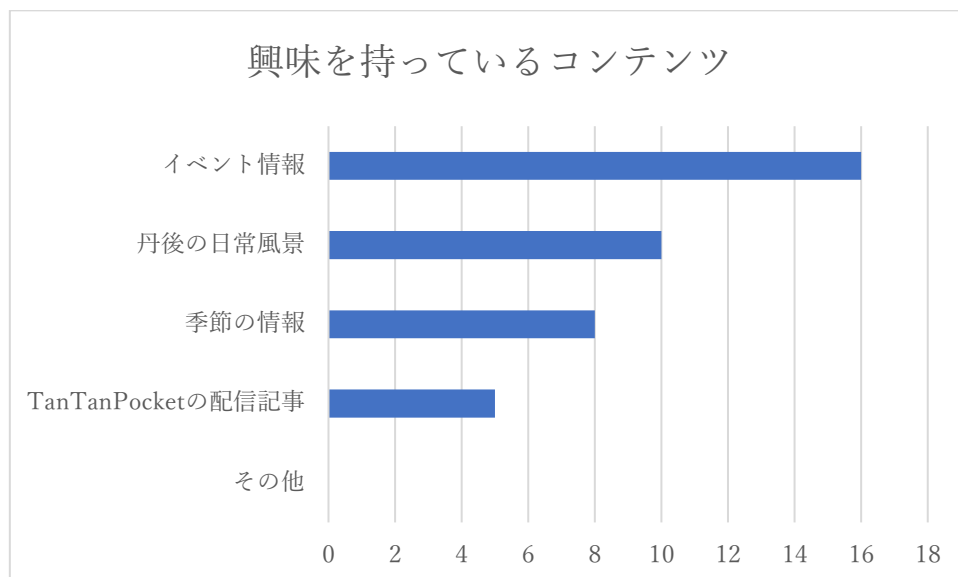
一番多かったのが、「京丹後を応援したいと考えているから」、二番目に多かったのが「京丹後に関連する情報が欲しいから」、三番目は「新たなつながりを作れると感じたから」でした。



3 チャット内の情報であなたが興味を持っているコンテンツを教えてください。当てはまるもの全てにチェックをしてください。(複数回答)

結果

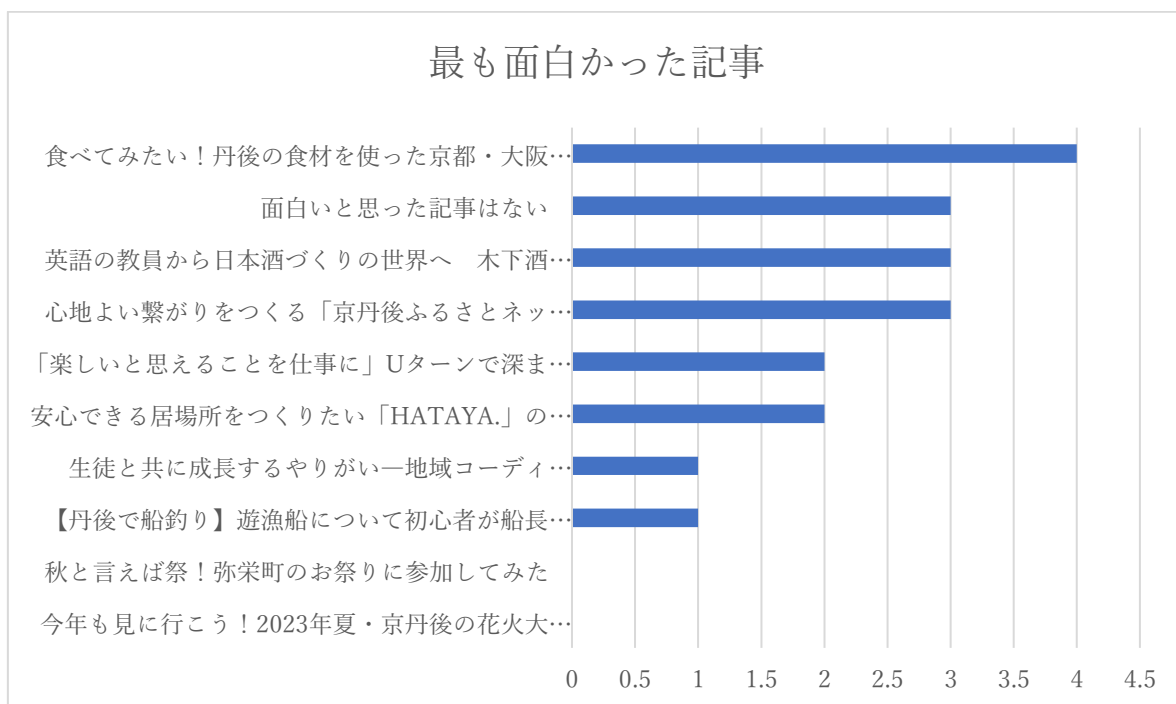
一番多かったのが、「イベント情報」、二番目に多かったのが「丹後の日常風景」、三番目は「季節の情報」でした。



4 たんたんポケットが配信している記事であなたが最も面白いと思った記事を教えてください。(単一回答)

結果

一番多かったのが、「食べてみたい！丹後の食材を使った京都・大阪にある飲食店3選」、二番目に多かったのが「面白いと思った記事はない」「英語の教員から日本酒づくりの世界へ 木下酒造フィリップ・ハーパー杜氏」「心地よい繋がりをつくる「京丹後ふるさとネットワーク」担当 山添史帆さん」という結果になりました。



5 ふるさとネットワークは、あなたの丹後愛を深めるきっかけとなっていますか？満足度を0から10の数字で教えてください。（単一回答）

結果

最頻値は「5」、平均値「5.7」という結果になりました。

6 前問でその数字を選んだ理由を教えてください。（記述）

結果(概要のみ)

8～10：世界が広がった。誰かが投稿してくれるのが楽しみ。丹後の人、食べ物が好き

5～7：SNSで繋がっている感がある。気づかなかった丹後を知るきっかけになった。

投稿回数を上げて欲しい。

3～4：イベント情報が少ない。投稿頻度が少ない。

0～2：（選択者なし）

7 これから増やしてほしい・強化してほしいコンテンツを全て教えてください。（複数回答）

結果

一番多かったのが、「京丹後のお店情報」「イベント情報」、二番目に多かったのが「地元の人インタビュー」「京丹後の食の旬情報」、三番目は「京丹後のグルメ情報」という結果になりました。

増加・強化してほしいコンテンツ

